

東京通信



ネスを支えてきたベンチャーキャピタルの実情を紹介し、その活用方法をわかりやすく説いている。

出版され、首都圏の書店でベストセラー入りするな。村口代表は監訳と各章の

起業家に必読の書

村口和孝
さん監訳
首都圏の書店で人気

「トナーズ投資事業組合」
（東京都文京区）の村口和孝代表（右）海部郡海南町

ど、人気を呼んでいる。

コラムを担当。翻訳に当た

出身が監修した「ザ・ベ

回書は、米国の株式ブナリ、日本ではさまざまに使

ンチャーキャピタル」

リストのステイプ・ハー われる「ベンチャーキャピ

ットバンクバブリックシ

モン氏が起業家向けに執 タル」の語の意味を整理

刊、二千二百円）がこ

筆。米国のベンチャービジ し、日米のベンチャーキャ

ピタルの本質的な違いを浮き彫りにしている。コラムでは日米のベンチャーキャ

ネスの歴史を対比させながら、ビジネス成功の秘訣をアドバイスしている。十六年間にわたりニュービジ

ネス支援事業に携わってきた村口代表は「起業家には

必読の書。ベンチャービジ

ネスが盛んな徳島の企業関

係者や学生にもぜひ一読し

てほしい」と話している。



監訳した新刊書「ザ・ベンチャーキャピタル」を手にする村口さん